



学校だより

4月号

令和2年 4月7日
横浜市立善部小学校
校長 福田 美穂

暖かな春の日差しに、善部小学校の正門横の桜が満開になり、プランターに植えられた色とりどりの花も綺麗に咲いて、子どもたちが登校してくるのを待っています。令和2年度の始まりです。

この4月1日に善部小学校に着任いたしました校長 福田 美穂です。新幹線の行き来を望める希少な学校、落ち着いた素敵な住宅地に囲まれたこの学校で、持てる力のすべてを発揮して学校運営をしていく所存です。前任の小澤校長同様、ご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、通常通りの教育活動を実施することができない状況ですが、今年度は87名の1年生を迎え、全校で494人の子どもたちが共に学校生活を送ります。年々仲間が増えているようで、うれしい限りです。

昨日の入学式に、元気な姿で参加した1年生。いつもとはちょっと違った服装にうきうきしたり、広い体育館にいることに緊張したりしていましたが、真剣な表情で入学式での話を聞いていました。教室に移動するときには、在校生や職員が心を込めて作ったお祝いの飾りを見て、とても嬉しそうでした。どんな時も、素直な心で受け止めて、明日からの生活を楽しみにする子どもの大きなパワーを感じた時間でした。また例年とは違う形の入学式になりましたが、保護者やPTA、地域の方の方々にはご協力、ご配慮をいただき、恙なく行えたことにも感謝いたします。ありがとうございました。



今日は全校の子どもたちが集まって、新年度開始の日です。2年生から6年生の皆さん、進級おめでとうございます。長らく会っていなかった友達とたくさん話したいことでしょうか。外で思い切り大声を出して遊びたいことでしょうか。また、新しい学級、担任の先生にわくわくしたことでしょうか。子どもたち笑顔のために、健康や安全に配慮し、短い時間ですが有意義に過ごせるようにしていきます。



最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。子どもたちの登下校の安全確保や教育環境整備にご尽力いただいていることを聞き、校長としてそれに応えられるよう教職員一丸となって取り組んでいこうと強く思いました。皆様との連携を深め、子どもたちを愛情深く支援していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。